

石狩市公共施設等総合管理計画 新旧対照表（平成 31 年 3 月一部改訂）

該当ページ	改訂前	改訂後
<p>P 13</p> <p>6. 適正管理に関する（基本的な）考え方</p> <p>（3）基本方針</p> <p>① 中長期的な視点でのマネジメント</p>	<p>ア 公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保有する公共施設の全体面積を、人口減少や人口構造の変化を見据え、20%縮減します。 ・ 新規の施設整備事業については単独施設の新規整備は行わず、施設の複合化・集約化、廃止・統廃合を基本とします。 ・ 建設から一定期間を経過した施設は適宜点検・診断を実施し、建設から30年を超えるもので長期の活用が見込まれない場合は、廃止を基本とします。 ・ 廃止した施設で、売却・貸付などが見込めない場合は、老朽化による破損等によって周辺環境・治安に悪影響を与えないよう、取り壊しを基本とします。 ・ 今後の財政推計を踏まえたうえで、重大な損傷や致命的な損傷となる前に予防的修繕を実施することにより、健全な状態を維持しながら長寿命化を図ることでライフサイクルコスト⑥を縮減します。 ・ 施設によっては既に策定されている各計画を基本としながら、当計画との整合性を図り、必要に応じて適宜見直していきます。 <p>○.石狩市公営住宅等長寿命化計画、石狩市公園長寿命化計画 等</p>	<p>ア 公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保有する公共施設の全体面積を、人口減少や人口構造の変化を見据え、20%縮減します。 ・ 新規の施設整備事業については単独施設の新規整備は行わず、施設の複合化・集約化、廃止・統廃合を基本とします。 ・ 建設から一定期間を経過した施設は適宜点検・診断を実施し、建設から30年を超えるもので長期の活用が見込まれない場合は、廃止を基本とします。 ・ 廃止した施設で、売却・貸付などが見込めない場合は、老朽化による破損等によって周辺環境・治安に悪影響を与えないよう、取り壊しを基本とします。 ・ 今後の財政推計を踏まえたうえで、重大な損傷や致命的な損傷となる前に予防的修繕を実施することにより、健全な状態を維持しながら長寿命化を図ることでライフサイクルコスト⑥を縮減します。 ・ 施設によっては既に策定されている各計画を基本としながら、当計画との整合性を図り、必要に応じて適宜見直していきます。 <p>○.石狩市公営住宅等長寿命化計画、石狩市公園長寿命化計画 等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>施設の改修や更新の際には、誰もが安全で快適に施設を利用できるよう、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入を推進します。</u>